

駒澤大学3-2順天堂大学

逆転劇を演出した橋本。今季初アシストもマークした



ロスタイムに劇的な逆転弾を叩き込んだ原(左)。原、巻(左)の一年生コンビは今年、相手チームにとって脅威になるに違いない

ロスタイムの奇跡!! 原のゴールで順大下す

新星2人の今季初ゴールで2連勝!

2-2で迎えたロスタイム。橋本があげたボールに、この日公式戦初出場の原が飛び込んだ。ボールがネットを揺らすと、会場中が歓喜に包まれる。あいさつ代わりにしては強烈すぎる新星の活躍によりチームは貴重な勝ち点3を手にした。

この試合を優位に進めていた順天にしてみれば、悪夢としかいえないようになかっただろう。「内容はダメだったので、勝てただけでも良かった」と原が振り返ったように、駒大は低調なパフォーマンスに加え、順天の切れ味鋭いカウンターを中心とした攻撃に試合の主導権を握られた。前節、右サイドを駆け上がり、大活躍を見せた永井はスペースを消され仕事をさせてもらえない。自慢のサイド攻撃は沈黙し、前線の二人の孤立した姿が目につく。それでも25分小林のオーバーラッ



先制ゴールをあげた赤嶺。このゴールで試合は駒大優勢かと思われたが...

プから最後は赤嶺が押し込み先制。待望の一撃を新エースが決めて見せた。この先制点が流れを変えるきっかけになると思われたが、順天の変わらぬ攻めの姿勢、厳しいプレスに駒大はなかなかリズムをつくれな。そして65分には守備の乱れをつかれ同点とされ、86分にはついに逆転を許してしまう。終了間際の得点だっただけにこの時点で順大は勝利を確信したに違いない。しかし、ここでチームの危機を救ったのは後半から投入された若い2トップ。まずは巻が高い打点のヘディングシュートで今季初ゴールを決めると、チームに勢いが戻る。「チーム全体がゴール、ゴールという気持ちになっていった」(原)というお持ち、あくまでも「勝ち点3」を指す駒大は決して最後の最後まであきらめなかった。そして後半ロスタイムその気持ちが最後原のゴールに結びついた。最後の最後に気持ちで勝った駒大が勝利を手にした。

この日のヒーロー2人は「原がいるとやりやすい」(巻)というお持ち、原が相手守備をかきまわすという光景はどうしても昨年の2トップを思い出させる。この日得点を決めた赤嶺をどれだけ脅かせる存在になるか楽しみである。その一方、劇的な勝利を収めた駒大だが、課題は多い。中田をFWで起用するなど、チームは手探り状態で安定した戦い方ができていないのが気にかかる。ただ、ここまで負けていないのも事実。次節の亜大戦は今後の上位陣との直接対決を占う意味で

4月27日 14:35 駒沢陸上競技場	
駒大3 (4位・7)	2 順大 (7位・0)
得点者(アシスト)	
【駒】24分:赤嶺真吾2(小林亮1)	
【順】65分:鴨川奨1	
【順】86分:堀健人1	
【駒】87分:巻佑樹1(橋本集十1)	
【駒】89分:原一樹1(巻佑樹1)	
KOMAZAWA	JUNTENDO
GK④牧野利昭(2)	GK⑥遠間弘紀(1)
DF⑥栗原建次(3)	DF②谷内謙介(2)
DF⑤鈴木祐輔(3)	DF③鈴木洵也(4)
DF②桑原 靖(2)	DF⑤藤田義明(3)
DF④小林 亮(3)	MF⑥石川健太(4)
MF⑥中後雅喜(3)	MF⑧矢野根崇(3)
MF⑩橋本早十(4)	(68分)⑩桑川幸司(4)
MF⑨永井健太(4)	MF⑩鴨川 奨(3)
(58分)⑥原 一樹(11)	MF⑥佐藤健太郎(1)
MF⑦田中 信成(4)	(68分)⑩佐藤拓馬(4)
(76分)③巻佑 樹(11)	MF 小宮山尊信(1)
FW⑨赤嶺真吾(2)	FW⑨堀 健人(3)
FW⑧中田洋介(4)	FW⑧多田源一郎(1)
S U B	S U B
GK⑩太 洋一(3)	GK④伊藤 良(4)
DF⑩大澤陽介(3)	DF④千坂教雄(4)
DF⑥廣井友信(1)	DF⑩境谷 圭(2)
MF⑦岩本哲也(3)	DF⑥生育大(4)
FW⑩関 光博(3)	MF⑥中村英之(1)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	吉村雅文

警告(C)/退場(S)
 【駒】29分:栗原建次(C)、57分:中後雅喜(C)、74分:小林 亮(C)、82分:中田洋介(C)
 【順】18分:矢野根崇(C)、79分:桑川幸司(C)、82分:小宮山尊信(C)
 [シュート]8:13[枠内シュート]5:7[決定機]7:6[GK]10:15
 [GK]5:3[PK]0:0[直接FK]16:27[間接FK]5:5[OS]5:3
 [支配率]54%:46%[主審]相楽 享[観衆]約524人
 ※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機、支配率は本誌記者による記録です。順位は3節終了時点

発行人 内田浩嗣
 スタッフ 野澤俊介 伏見 悠、岩田陽一、山口千明、丹羽尊志、森田悠介、佐々木秀二、高橋 晃、永峰 綾、湯ノ口栄太、坂本 緑

～情報～
 <永井選手が負傷!>
 ■27日に行われた順大戦で、負傷退場した永井選手は左足靭帯損傷と診断されました。歩けるまでに3週間かかり、全治は今のところ不明です。
 <ユニバーシアードの組み合わせが決定!>
 ■4月29日に第22回ユニバーシアード・テグ大会の組み合わせ抽選会が行われ日本はチェコ、南アフリカなどのBグループに決定。

TEL154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」
 Eメール forzakomazawa@hotmail.com
 TELFAX 03(3418)9556 発行人 内田浩嗣

次節は西が丘で国士大と対戦!

<場所>西が丘サッカー場
 <日程>5月10日(土) 12:30
 競技場へのアクセス
 ●都営地下鉄三田線「本蓮沼」下車、出口A-1を出て右へ徒歩8分。